

西原小だより

学校だより
特別号

在籍児童数

12月1日現在
1年 38名
2年 29名
3年 36名
4年 32名
5年 37名
6年 30名
つばさ学級 6名
合計 208名

県学力・学習状況調査からみえる

西原小学校の児童の実態

★4年生

○国語(本校) 49点(県) 59点
○算数(本校) 63点(県) 70点

Q「勉強する理由」※ 数値は%

・楽しいから(本校) 57(県) 70
・将来のため(本校) 67(県) 88
・褒められたい(本校) 80(県) 60

Q「勉強が分からない時はどうするか」

・先生に聞く(本校) 70(県) 66
・復習する(本校) 43(県) 54

Q「勉強は毎日計画的にしている」

・YES (本校) 27(県) 41

Q「授業でペア・グループ学習をした」

・YES (本校) 73(県) 48

Q「学校生活は楽しい」

・YES (本校) 93(県) 91
・YES (本校) 60(県) 45

Q「自分には良いところがある」

・YES (本校) 50(県) 42

Q「学校生活は楽しい」

・YES (本校) 92(県) 91

Q「家庭勉強の平均時間は」

・2時間以上(本校) 8(県) 26
・30分以下(本校) 36(県) 13

Q「勉強道具は整理整頓している」

・YES (本校) 22(県) 44

Q「勉強は毎日計画的にしている」

・YES (本校) 25(県) 42

Q「勉強が分からない時はどうするか」

・先生に聞く(本校) 78(県) 63
・復習する(本校) 56(県) 64

Q「勉強する理由は」※ 数値は%

・楽しいから(本校) 50(県) 64
・将来のため(本校) 86(県) 89
・褒められたい(本校) 58(県) 53

★5年生

○国語(本校) 56点(県) 56点
○算数(本校) 66点(県) 62点

Q「勉強する理由は」※ 数値は%

・楽しいから(本校) 50(県) 64
・将来のため(本校) 86(県) 89
・褒められたい(本校) 58(県) 53

Q「勉強が分からない時はどうするか」

・先生に聞く(本校) 78(県) 63
・復習する(本校) 56(県) 64

★6年生

○国語(本校) 59点(県) 59点
○算数(本校) 68点(県) 61点

Q「勉強する理由は」※ 数値は%

・楽しいから(本校) 45(県) 58
・将来のため(本校) 97(県) 91
・褒められたい(本校) 38(県) 47

Q「勉強が分からない時はどうするか」

・先生に聞く(本校) 72(県) 62
・復習する(本校) 52(県) 59

Q「勉強は毎日計画的にしている」

・YES (本校) 21(県) 24

Q「先生は丁寧に悩みの相談にのった」

・YES (本校) 73(県) 59

Q「家庭勉強の平均時間は」

・2時間以上(本校) 17(県) 16
・1時間以下(本校) 35(県) 39

Q「学校生活は楽しい」

・YES (本校) 100(県) 89
・YES (本校) 45(県) 31

★本校児童の実態

全体的に明るく素直で学校生活を楽しんでいいる。先生を信頼し様々な面で頼りにし、先生の指導や指示にはよく従う。学年が上がるにつれて学力は県平均を上回っている。低学年ほど先生や親に褒められる事が勉強のモチベーションとなり高学年になるほど将来に役立つという理由で勉強に取り組んでいる。5・6年生はこの1年間の学力の伸びは市内トップクラスである。ただし家庭での学習状況は勉強量や読書量や計画的な学習や整理整頓に課題がある。どの学年も自尊感情は高い。

★課題解決への5つの手立て

- 先生と児童との信頼関係を一層高めタブレット等のICT機器を活用した魅力ある授業づくりを進める。
- いじめのない温かな学級づくりを推進し、学習するにふさわしい空間等の環境整備を進める。
- 可能な限り課題のある子どもへの個別指導の充実を図る。
- e・ライブラーの活用や宿題の見直しを図りながら家庭学習への学校のサポートを充実させる。
- 各ご家庭にご協力いただき、子どもの良さを言葉に出して認めながら、家庭学習の時間やスマホ等の使い方や身の回りの整理整頓を見直す。

